

新潟市立学校施設の耐震改修状況について

○市立学校施設の現況

- 平成 30 年 4 月現在の市内学校施設は、小学校 106 校、中学校 56 校、中等教育学校 1 校、特別支援学校 2 校、高等学校 2 校、幼稚園 10 園、給食センター 13 施設があり、棟数にすると 944 棟となります。学校施設の耐震化は平成 27 年度末で完了しており、現在は全ての棟が耐震性のある建物となっております。

○耐震化の状況と耐震化率の推移

■学校施設全体（木造含む）

（平成 30 年 4 月 1 日現在）

	耐震性のある建物			耐震化率			
	全棟数	新耐震の建物	補強済等の建物	H25	H26	H27	H28以降
校舎	719 棟	341	378	88.3%	94.5%	97.4%	100%
体育館	225 棟	145	80	97.8%	99.6%	100%	100%
計	944 棟	486	458	90.5%	95.7%	98.0%	100%

○用語の説明

●耐震性のある建物

新耐震：建築基準法が改正となった昭和57年以降（新耐震基準）に建てられた建物

補強済等：昭和56年以前（旧耐震基準）の建物のうち補強不要又は補強済の建物

●耐震化の必要がある建物

昭和56年以前（旧耐震基準）の建物で耐震化の必要がある建物

● I_s 値、 I_w 値（構造耐震指標）

建物の構造部材の強度，粘り，建物形状や経年劣化等の要因から決まる建物の耐震性能を表す指標。値が低いほど耐震性が低いとされています。

I_s 値の目安

鉄骨造、鉄筋コンクリート造の建物が保有する耐力を表す指標です。

I_s 値 0.3 未満	大規模な地震の際に倒壊等の危険性が高い
I_s 値 0.3 以上 0.7 未満	大規模な地震の際に倒壊等の危険性がある
I_s 値 0.7 以上	大規模な地震の際に倒壊等の危険性が低い

I_w 値の目安

木造の建物が保有する耐力を表す指標です。

I_w 値 0.7 未満	大規模な地震の際に倒壊等の危険性が高い
I_w 値 0.7 以上 1.1 未満	大規模な地震の際に倒壊等の危険性がある
I_w 値 1.1 以上	大規模な地震の際に倒壊等の危険性が低い

※大規模な地震とは，震度6強から震度7程度の地震を想定

●耐震化率

耐震性のある建物（新耐震の建物と補強済の建物等の合計）が全棟数に占める割合